

## 2 学外委員会

### 1) 委員会および委員一覧

委員会	委員
東海大学短期大学（部）紀要委員会	紀要委員会委員：灰田 宗孝（学長）、飛田 美穂（学長補佐）、櫻井 和好（事務室長） 審査委員会委員：中谷 啓子（教授） 編集委員会委員：中谷 啓子（教授）
現代文明論連絡調整会	新村 直子（講師）
I S O	小川 景子（准教授）、阿部 ケエ子（講師）、石川ひろみ（事務室員）

### 2) 各委員会活動

#### (1) 東海大学短期大学（部）紀要委員会

##### A 位置づけ・役割

東海大学短期大学部、東海大学医療技術短期大学は、協同して紀要発行することとし、紀要の企画、編集及び発行のために、東海大学短期大学（部）紀要委員会、東海大学短期大学（部）紀要審査委員会、東海大学短期大学（部）紀要編集委員会を置く。

##### B 活動概要

紀要委員会は、紀要の企画、編集及び発行を統括する。第1回紀要委員会を開催し、2009年度紀要第43号発刊に向け、規定、委員会委員、発刊計画について審議した。本委員会の長は、各短大学長の互選とし、東海大学短期大学部福岡校舎委員がその任にあたった。

紀要審査委員会は、紀要委員会からの委嘱を受け、論文審査及び論文掲載の可否に関する判定を審議した。本委員会の長は、審査委員の互選とし、東海大学短期大学部福岡校舎委員がその任にあたった。

編集委員会は、紀要委員会からの委嘱を受け、紀要発行の業務を遂行した。本委員会の長は、各短大編集委員の互選とし、東海大学短期大学部福岡校舎委員がその任にあたった。

2009年3月31日、東海大学医療技術短期大学紀要第42号が発行を発行した。

##### C 委員会開催状況

委員会	開催日	開催場所	議題
第1回 審査委員会	9月17日（土）	福岡短期大学 観光文化研究所	① 審査の基本方針 ② 投稿現行の状況確認 ③ 投稿原稿の査読者の選定 ④ 査読報告書・修正意見回答書 様式 ⑤ 今後のスケジュール
第2回 審査委員会	11月7日（土）	福岡短期大学 会議室B	① 第1回委員会議事録の確認 ② 査読結果 ③ 査読結果通知文書の確認

			④ 査読結果の疑義の申し入れ ⑤ 査読読を要する修正論文の提出期限 ⑥ 今後のスケジュール ⑦ 他大学への査読依頼 ⑧ 来年度紀要に対する改善策及び編集委員会への申し送り事項 ⑨ その他
第1回 編集委員会	11月7日(土)	福岡短期大学 会議室B	① 紀要第43号の発刊計画について ② 査読結果等の報告について ③ 編集方針(テンプレートの体裁・掲載順)について ④ 今後のスケジュールについて ⑤ その他
第2回 編集委員会	2月15日(土)	福岡短期大学 会議室B	① 紀要第43号の論文内容についての最終校正について ② 次年度申し送り事項について ③ 紀要第43号印刷について ④ 紀要発送先について ⑤ その他

## (2) 現代文明論連絡調整会

### A 位置づけ・役割

法人の「現代文明論研究センター」の基本方針に基づき、学園全体で実施する現代文明論を調整する機関として「現代文明論教育機関連絡調整会議」を置く。法人の教育方針に沿った学園全体の統一性、整合性を維持するための講義計画案や方法論を協議する。

尚、この「教育機関」という文言は初等中等教育機関が参加する今年度からの方針に基づき追加された。

### B 活動概要

法人の教育方針に沿った学園全体の統一性、整合性を維持するための講義計画案や方法論を協議した。

- 1) 2009年度の現代文明論の実施状況
- 2) 2010年度からの現代文明論への展望
- 3) 「高校現代文明論」について

### C 委員会開催状況

回	開催日	開催場所	議 題
1	5月30日(土)	代々木校舎 会議棟 第一会議室	① 2009年度「現代文明論」の施状況について ② 2010年度からの「現代文明論」への展望 ③ 「高校現代文明論」について

2	11月21日 (土)	代々木校舎 会議棟 第一会議室	① 2009年度授業実施状況について ② 2010年度授業編成と実施方法について ③ 「現代文明論」への展望 ④ その他
---	---------------	--------------------	---

### (3) ISO (International Organization for Standardization : 国際標準化機構)

#### A 位置づけ・役割

1997年11月に発表された「東海大学環境憲章」の一環として、2003年6月にISO14001の認証を取得した。これを受けて、①省エネルギーの推進、②環境教育の推進、③廃棄物の削減、④化学物質、廃液廃油の適切管理などに取り組んできた。2009年6月6日をもってISO14001の認証登録を返上したことにより、活動は終了した。

#### B 活動概要

環境教育に関しては、全学生に向けて前・後期のガイダンス時に、「医療廃棄物・化学物質の取り扱い」及びゴミの分別等について説明した。省エネルギーの推進に関しては、月に2回「省エネルギーチェックシート」に基づいて電気・空調・水の使用状況を確認し、必要に応じて協力を依頼した。なお、月末には学科主任へ使用状況の報告をした。化学物質の在庫及び保管状況に関して、毎月末に確認し学科主任に報告した。なお、使用期限の過ぎた薬品は、適宜処分した。

#### C 委員会開催状況

回	開催日	議 題
1	4月2日(木)	4月ガイダンス時の環境教育について